

# 難病患者と介護者のつどいのお知らせ

口から食物を摂取することに伴う誤嚥は、難病患者にとって大きな問題です。  
誤嚥の予防やリハビリについて研修しましょう。また、音楽で心を癒し、在宅でのリハビリと介助の有効な手だてを学びましょう。

日 時 平成 26 年 3 月 8 日 (土) 10 : 00 ~ 15 : 00  
場 所 しあわせの村 たんぽぽの家 ワークスペース  
内 容

## 1. 難病患者と摂食・嚥下

進行 神戸市立医療センター 中央市民病院

神経内科部長 幸原伸夫

「嚥下とその予防について」

京都第一赤十字病院

リハビリテーション科部長 巨島文子

「飲み込み方の工夫とリハビリテーション」

国立病院機構 宇多野病院

言語聴覚士 関道子

## 2. 昼食

## 3. 難病と音楽療法

「豊かな療養生活を」

公立八鹿病院 副院長

脳神経内科部長 近藤清彦

音楽療法士 田端祥子

## 4. 難病のリハビリテーション

進行 公立八鹿病院 副院長

脳神経内科部長 近藤清彦

～患者の運動の仕方と介助の方法～

神戸市立医療センター 中央市民病院

リハビリテーション技術部主幹 前川利雄